# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

| | |
|---|---|
| 所在 | 東京都千代田区岩本町２−10−12 |
| 園名 | 岩本町ちとせ保育園　１歳児 |

１．活動のテーマ

<テーマ>

ひかり

<テーマの設定理由>

水遊びをしている際に、太陽光がタライの水に反射して、天井がキラキラ光ることを発見し、興味津々で不思議そうに見ている子どもがいた

２．活動スケジュール

７月～　サンルームで水に反射する太陽光の動きを見る
10 月～　サンルームで色水に太陽光を通して変化を見る
11 月～　保育室でスケルトン積木で遊ぶ
12 月～　ライトテーブルで遊ぶ
１月～　懐中電灯で遊ぶ
２月～　公園でセロハンや色水を使って遊ぶ

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

室内環境：自然光の入るサンルーム、保育室の日当たりが良い所
暗幕を設置した遊戯室、日当たりの良い公園

物的環境：ライトテーブル、アクリルトレイ、タライ
光を通す道具の用意：カラーセロハン、レインボーブロック、オクトレンズ、マグビルド、色水のペットボトル、寒天、透明容器
カラーセロハンで作成したちょうちょ

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・サンルームでペットボトルや透明容器に入れた色水や寒天に太陽光をあて観察する
・保育室でレインボーブロックに光を透かして見る
・サンルームでレインボーブロックに太陽光を通して光の動きを発見したり影を見る
・ライトテーブルにレインボーブロックやペットボトルの色水を置いて見る
　ブロックを重ねると色が変わることを発見する
・暗幕を貼った遊戯室で懐中電灯で光の動きを見る
・戸外でセロハンを貼ったちょうちょを動かして動きを見たり、影あそびをする
・戸外で色水を太陽光に通して見る

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

・サンルームでの水遊びの際に「キラキラ！」とひとりの子どもが光を発見するとみんなが集まってきて不思議そうな顔で見つめている。
・サンルームで透明容器に入れた色水や寒天を光に当てる。地面に影が移る様子に気付き近くで見ようとする。近づき過ぎると影が消えたことに「あれ！」不思議そうにする姿が見られ「なーい」という言葉も出てきた。
・保育士がオクトレンズを目に近づけ色がかわったことを伝えると子ども達も真似し始めた。「あれ！」目から離して確かめたり、レンズの色を変えて見たり、見え方を様々に確かめている様子だった。子ども達に遊び方を提案しつつも自分で発見する力を大切した関わり方を心掛けた。
・ライトテーブルを用いた活動では少人数でじっくり遊ぶ姿が見られた。透明カップを用意すると食べ物に見立てて遊び始め「はいどうぞ」等のやり取りもあった。この際も、保育者は子ども達がじっくり遊べるように極力見守ることを心掛けた。
・暗幕の遊戯室でライトテーブルを使って遊んだ。怖がることも様子もなく、テーブル上のブロックの鮮やかさに「きれー」と嬉しそうだった。ブロックより、動物の形はさらにイメージしやすいようで楽しめた。
・戸外にカラーセロハンで作ったちょうちょを持参し、保育士が大きく動かすと「ちょうちょだー！」と追いかけて遊ぶ、子ども達の動きも自然と大胆になっていった。
・自分で動かすことが出来ると地面に向け近づけたり遠ざけたりして楽しんでいた。影が消えると「いなくなっちゃった」と少し残念そうにする場面もあった。

5．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

・太陽光が水や透明ブロックを通して反射したり、影ができることを子どもが自ら気付いたことに驚いた。保育士が用意した玩具や道具以外にも、子どもなりに方法を見つけて遊びを楽しむ姿も多くみられた。
・活動が進むにつれ、物体以外にも、人の体や手を動かすことで、光や影が変化する事にも気づき、遊びの幅が広がっていった。